

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

「温石」って何？

読めた方はすごい！また、何に使ったのか知っている人はすばらしい！

「温石」は現在の「カイロ」と同じ使われ方をしています。発見場所は美津島町黒瀬にある金田城跡で、発掘調査によって見つかりました。金田城は天智6年(667)に築かれたと日本最古の正史『日本書紀』に記されています。天智2年(663)、白村江の戦いで唐・新羅に敗れた日本は国防の最前線に位置する「対馬」をはじめ、西日本各地に山城を築き、そこに「防人」を配置しました。唐・新羅の侵攻に備えるために国をあげての大事業だったと言えるでしょう。

当時の冬は今とは比べものにならない寒さだったと想像されます。時には城内で過ごしたでしょうから、暖を取る手段としては火を焚くぐらいしかなかったでしょう。「温

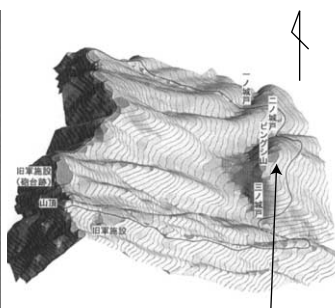
石」は、熱したお湯で温め、布などで巻き、穴にひもを通して首からぶら下げて使ったと考えられています。

全部で5個の温石が狭い範囲で見つかりました。発見場所は金田城の南西部に位置する「ピングシ山」の南西側です。現地形はテラス状に細長く、幅の狭い地形ですが、日当たりがとても良く、過ごしやすい場所と言えます。

日本各地で「温石」は発見されていますが、その多くは中世(12世紀頃)から江戸時代のもので、つまり、発見された「温石」は日本最古の可能性があるので、また、付近から「炉の跡」が確認されました。つまり発見された炉で火を起こし暖めてから使用した可能性が高いと考えられます。

「温石」は滑石製で、島の外から持ち込まれた可能性が高いですが、産地は不明です。古代人の知恵と工夫が感じられる「温石」、金田城で発見さ

れた1300年前の「古代のカイロ」は日本最古の可能性のある貴重な文化財です。



温石発見場所



(右上の温石が最大のものです。)

一番大きな温石は最大長23.2cm、最大幅7.9cm、厚さ4.5cm、重さ1160g

文化財の形状を変える行為など法律により禁止されていますので、見学する際には、ご注意ください。貴重な文化財を未来に残し、伝えていきましょう。

つしま図書館情報

つしま図書館 0920(52)3900

おはなし会 4月17日(土) 午後2時から午後3時まで 4階視聴覚室
内容：よみきかせ、エプロンシアター、紙芝居、マジックショーなど

今月のおすすめ新着本

『微差力』

斎藤 一人 / 著

商売でも何でも、人生、微差の積み重ね。この世はすべて「微差」が大差を生むのです...。当代きっての実業家が、少しの努力で幸せと富を手に入れる方法を教えます。

『化身』

宮ノ川 顕 / 著

【日本ホラー小説大賞大賞(第16回)】日常に厭き果てた男が南の島へ旅に出た。密林へ分け入った彼は池に落ち、耐え難い空腹と絶望感、死の恐怖と闘う。絶体絶命の状況下でお、生きることに執着する。

『あなたは、なぜ太ってしまうのか?』

バリー・ポプキン / 著

世界の肥満人口は16億人以上! グローバル化した世界では、だれもが知らず知らずのうちに太る可能性がある。間食、週末の食事、外食、食事量の増大など、世界に広がる意外な「太る」原因を明らかにする。

『ちびくま』

キャサリン・アリソン / 著

長い冬が終わり、お日さまがきらきら輝きはじめると、ちびくまは、ほら穴を抜け出し、探検へと出かけます...。触って遊べるふわふわの動物がいっぱい。あたたかくてほっとする動物絵本。

『病気の魔女と薬の魔女』

岡田 晴恵 / 著

いろいろな国々から集まった魔女たちが、いっせいに伝染病のお話を始めます。薬の魔女ローズは、恐ろしい病気の魔女に勝てるのでしょうか? 強毒性新型インフルエンザから生き残るための知恵が詰まったファンタジー。

『心に響くあの人のことば』

シリーズ 全5巻

何かを成しとげた人々が残した名言を、言葉が生まれたエピソードとともに紹介。それぞれの人のプロフィール、関連した本、教師の視点からの名言を読み解くヒントも掲載。1のテーマは「自分をはげます」。